

Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は ① 表示です。

平成20年 8月 1日 作成
平成20年12月 4日 更新
BOX No.180111

車両情報

スズキ エスクード
平成17年5月～

TD54/94系
TDA4・TDB4系

1/2 ページ

ES-89Light Type N.L.
Opt.

① CN2のPポジション(青色)を必ず配線してください。(配線先は下図参照)
A/T車認識設定は、フットブレーキを使って行います。(左下記の手順を参照)

① 専用ハーネス(VS213P)にテーピング固定されている白色4Pコネクタは、S-1イモビ対応ユニットのハーネスに接続します。詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。

① イモビ対応ユニットの取り付け、及びセキュリティ機能等を使用する場合のドア検出配線の接続方法については、2/2ページを参照してください。

コラムカバー内下側
キーシリンダ直付け

専用ハーネス
VS213P

① 運転席側カバー類の外し方

- ① 右サイドステップカバーを外す
- ② 右サイドカバーを外す
- ③ ロアカバーを外す…ネジ3本。
- ④ コラムカバーを外す…ネジは、下から1本と、ハンドルを回して正面左右に2本。

① フットブレーキを使って、設定を行います。

A/T車設定が必要な場合のみ

(A/T車設定作業について)
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

止めネジ等
ナット ビス 隠れビス

運転席のフットブレーキ
スイッチ根元(上側)の
4P白色カプラ



Pポジション(青)
緑/白

① Pポジションは、必ず配線してください。(接続先の電圧は、通常時0Vで、フットブレーキを踏んだとき12V)

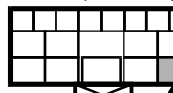
コラムカバー内下側
6P白色カプラ



ホーン(緑)
青

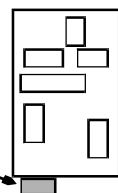
① 機能付き機種のみ配線

右サイドJ/Bの左下側
17P灰色カプラ

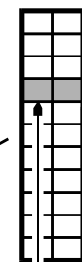


L端子(茶)
白/赤

【J/B正面図】



右サイドJ/Bの右下側
22P白色カプラ



アンロック(黄)
桃/緑

ドアロック(灰)
桃/黒

右サイドBCM内左側
40P白色カプラ



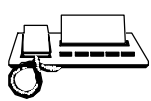
Pブレーキ(橙)
赤/黒

イモビアンテナユニット
12P黒色カプラ



ドア(紫)
黒/赤

- ① 全ドアの開閉を検出。(キー照明)
- ① セキュリティ機能等を使用しない場合のみ、ここに接続する。…2/2ページの特有の注意事項を参照。



Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は①表示です。

平成20年 8月 1日 作成
平成20年12月 4日 更新
BOX No.180111

車両情報

スズキ エスクード
平成17年5月～

TD54/94系
TDA4・TDB4系

2/2ページ

ES-89Light Type N.L.
Opt.

① 注意事項

- ・エンジンイモビライザーシステムが装着されている車両は、エンジンスターターは、イモビライザー対応モデル（受信機に4極コネクタが付いているモデル）のみ取り付けできます。
- ・取り付けの際は、S-1イモビ対応ユニットを使用します。
- ・詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。

① 特有の注意事項（セキュリティ機能等を使用する場合）

- ※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された2箇所に接続してください。
接続には、別売のドア検出ユニット（商品コード：EP030）が必要です。
- ※ドア検出配線を、1/2ページで指定した箇所に接続された場合、それぞれ以下の機能が使用できません。
- ①オートロック機能が、使用できません。…機能が作動しないため。
- ②セキュリティ機能が、使用できません。…キー照明が点灯時（エンジン停止時、ドアをアンロック時）にドア開と判断して、セキュリティが誤作動する場合があります。

① 警告

- ・CAN-L、及びCAN-Hを診断コネクタの配線に接続する際は、確実に間違いの無いように作業を行ってください。
- ・接続を間違えると、車両に重大な影響を及ぼす場合があります。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

① 使用上の注意事項：キーレススタートシステム付き車のみ

※エンジンスターターで始動してアイドリングを行い、ドアタイマー機能を使用する場合は、以下の注意事項を守ってご利用ください。

- ① ドアタイマー作動中（アイドリング中）に車両のエンジンスタートノブを操作する場合には、一回ノブを押して放し、再度ノブを押してから回すようにしてください。…以下は、その理由
 - ・エンジンスターターでアイドリング中は、キーのノブがロックされて回らなくなります。…車両の構造なので、異常ではありません。スマートキーを携帯して乗車後、エンジンスタートノブを一回押して放すと、ノブは回るようになります。
- ②①の方法で使いにくい場合は、エンジンを止めてから乗車してください。…エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める、またはドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンが止まるようにする。
- ③乗車後は、ノブを回してエンジンを始動してください。

